



---

## Elémentaire Leçon19-1 (初級 19-1)

---

Je doute que le DVD existe. (そのDVDがあるか分からない。)



L'objectif de cette leçon (このレッスンの目的)

- ・【接続法】について学習します。
- ・単語学習では、【家に関する単語】について学習します。

## Partie 1 ~ La conversation(会話) ~

マイコとホストシスターの Suzanne が話しています。

講師が「★1 (lisez étoile un)」などと指示を出しますので、まずは自分で読んでみましょう。その後、講師が正しい読み方で発音しますので、真似してください。  
(先に講師が読む場合があります。その場合は、講師の発音をしっかり聞き、リピートしましょう。)

- Suzanne : ★1 *Maiko, as-tu un film japonais à me recommander ?*
- Maiko : ★2 *Je te conseille les films du Studio Ghibli.*
- Suzanne : ★3 *Ce sont les films de Miyazaki? J'ai déjà vu «mon voisin TOTORO» et «ARRIETTY ».*
- Maiko : ★4 *« Le château dans le ciel » est le meilleur film que j'aie jamais vu.*  
*Je doute que le DVD existe en français.*
- Suzanne : ★5 *Les films de Miyazaki sont populaires en France aussi. Et si on en regardait un demain soir?*
- Maiko : ★6 *Ca serait sympa. En regardant les films en français, je pense que je pourrai bien progresser. Il faut que j'apprenne plus de vocabulaire!*
- Suzanne : ★7 *Je pense que je peux en acheter un au supermarché près de l'école.*

- Suzanne:** おすすめの日本映画はある？
- Maiko:** 私は、ジブリ映画が好きよ。
- Suzanne:** 宮崎監督の映画のことね。私は「隣のトトロ」と「借り暮らしアリエッティ」を見たわ。
- Maiko:** 私が今まで観た中で一番好きな映画は「天空の城ラピュタ」よ。フランス語の DVD があるかわからないけど。
- Suzanne:** 宮崎監督映画はフランスでも人気よ。明日の夜、一緒にフランス語で見ない？
- Maiko:** それいいね！フランス語で見たら、上達すると思うわ。もっとボキャブラリーを学ばないと！
- Suzanne:** 学校の近くのスーパーマーケットで買えると思う。

## Partie 2 ~ Nouveaux mots (新しい単語) ~

※ A apprendre seul après le cours (自習用)

- |  |   |
|--|---|
| <input type="checkbox"/> recommander   | 「～を推薦する」という意味の動詞。英語の recommend に相当。<br>-er 型第一群規則動詞。                                |
| <input type="checkbox"/> Studio Ghibli | スタジオジブリ(固有名詞)   |
| <input type="checkbox"/> conseiller    | 助言する、勧めるという意味の動詞。-er 型第一群規則動詞   |
| <input type="checkbox"/> voisin        | 「隣の」という意味の形容詞。「mon voisin totoro」が「となりのトトロ」のフランス語名。                                 |
| <input type="checkbox"/> ARRIETTY      | アリエッティ(固有名詞)「Arrietty le petit monde des chapardeurs」が「借り暮らしのアリエッティ」(ジブリ作品)のフランス語名。 |
| <input type="checkbox"/> château(m)    | 「城、大邸宅、(ワインの蔵元)シャトー」の意味。le château で「王宮」の意味。  |
| <input type="checkbox"/> ciel(m)       | 「空、天、天国」の意味。「Le château dans le ciel」で「天空の城ラピュタ」のフランス語名。                            |
| <input type="checkbox"/> je doute que  | 接続節を伴い、「～は疑わしい」という意味を表す。  |
| <input type="checkbox"/> exister       | 「存在する」「生きる」という意味の動詞。ここでは接続法現在の活用形。-er 型第一群規則動詞。                                     |

<input type="checkbox"/> populaire	「人気がある、大衆的な」という意味の形容詞。
<input type="checkbox"/> regardait	英語の look、watch に相当する動詞「regarder(～を見る、観る)」の直説法半過去の活用形。《Si on 動詞(半過去)～?》で控えめな勧誘の表現になる。
<input type="checkbox"/> en regardait un	en は中性代名詞(初級 9-3 参照)。数量を示す un と一緒に、「1 本の film」を意味する。
<input type="checkbox"/> progresser	「進歩する」「向上する」の意味の動詞。-er 型第一群規則動詞
<input type="checkbox"/> Il faut que	接続節を伴い、「～しないとイケない」の意味。
<input type="checkbox"/> apprenne	「～を学ぶ、覚える、知る」という意味の動詞 apprendre の接続法現在の活用形。étudier が能動的な学習に、travailler が学習全般(学ぶ対象を特定しない)に使うのに対し、apprendre は勉強以外の習い事などにも使われます。
<input type="checkbox"/> pense	penser(考える、思う)の直説法現在形の活用形。《penser à ～》で「～のことを考える」、《penser que ～》で「～だと思う」という意味。英語の think に相当。-er 型第一群規則動詞。
<input type="checkbox"/> supermarché(m)	スーパーマーケット

## Partie3 ~Grammaire (文法) ~

【接続法】について学習します。

文法に関する説明は、事前に読んで学習し理解しておきましょう。

講師が「★8 (lisez, étoile,huit)」などと指示を出しますので、まずは自分で読んでみましょう。  
その後、講師が正しい読み方で発音しますので、真似してください。

### 接続法 Le subjonctif

入門 6 で、フランス語には 3 つの法がある、ということを書きました。ひとつは事実を表す直説法(これには命令法も含まれます)、もう一つが事実と反することを表す条件法(初級 17 で学習)。そして今回学習するのが接続法です、

接続法とは、事実かどうかは別として、話し手の気持ちや感情を表す際に使われる表現です。

例えば、「私はその試験に合格していることを願う。」という場合、“合格していること”は話し手の“願うこと”であり不確実な事実です。この不確実なことを表現する際に“合格している”の動詞に接続法を使います。

### 接続法現在形の作り方

直説法現在形の 3 人称複数形から ent を抜いたものを語幹として、主語に応じた語尾を付けます。接続法においては、助動詞をとらない時制(現在形、半過去、単純未来)は接続法現在で表します。(但し、書き言葉では接続法半過去が使われることがあります。)

接続法現在	単数	複数	nous と vous の活用形は直説法半過去形と同じ形です。
一人称	—e	—ions	
二人称	—es	—iez	
三人称	—e	—ent	

例えば、aimer の場合、語幹は aim になります。aimer の接続法現在形の活用は、

接続法現在 ★8	単数	複数	接続法は que が率いる節に用いられるため、活用を練習する際にも、直説法現在形と区別するために que を用います。
一人称	que j'aime	que nous aimions	
二人称	que tu aimes	que vous aimiez	
三人称	qu'il aime qu'elle aime	qu'ils aiment qu'elles aiment	

◆但し、例外も多くあります。

### 【例外 1】語幹が例外となり、語尾の活用は規則通り

【faire】★9	単数	複数	【pouvoir】★10	単数	複数
一人称	que je fasse	que nous fassions	一人称	que je puisse	que nous puissions
二人称	que tu fasses	que vous fassiez	二人称	que tu puisses	que vous puissiez
三人称	qu'il fasse qu'elle fasse	qu'ils fassent qu'elles fassent	三人称	qu'il puisse qu'elle puisse	qu'ils puissent qu'elles puissent

【 savoir 】 ★11	単数	複数	
一人称	que je sache	que nous sachions	
二人称	que tu saches	que vous sachiez	
三人称	qu'il sache qu'elle sache	qu'ils sachent qu'elles sachent	

【例外2】je,tu,il,ils の語幹のみ例外となり、語尾の活用は規則通り

【aller】★12	単数	複数	【vouloir】★13	単数	複数
一人称	que j'aille	que nous allions	一人称	que je veuille	que nous voulions
二人称	que tu ailles	que vous alliez	二人称	que tu veuilles	que vous vouliez
三人称	qu'il aille qu'elle aille	qu'ils aillent qu'elles aillent	三人称	qu'il veuille qu'elle veuille	qu'ils veuillent qu'elles veuillent

主語が il のみの動詞

原形	接続法	原形	接続法	原形	接続法
pleuvoir (雨が降る)	★14 qu'il pleuve	falloir (～しなければならない)	★15 qu'il faille	valoir (価値がある)	★16 qu'il vaille

【例外3】語幹、語尾の活用ともに例外

【être】★17	単数	複数	【avoir】★18	単数	複数
一人称	que je sois	que nous soyons	一人称	que j'aie	que nous ayons
二人称	que tu sois	que vous soyez	二人称	que tu aies	que vous ayez
三人称	qu'il soit qu'elle soit	qu'ils soient qu'elles soient	三人称	qu'il ait qu'elle ait	qu'ils aient qu'elles aient

接続法過去の作り方

接続法においては、助動詞をとる時制(複合過去、大過去、前未来)は接続法過去で表します。  
(但し、書き言葉では接続法大過去が使われることがあります。)

**主語 + avoir または être (接続法現在の活用形) + 動詞(過去分詞) + ~**

(※過去分詞の作り方、否定文や疑問文の作り方は、初級 11 参照)

※過去分詞は、主語の性・数に一致します。

接続法の用法

具体的には、以下の条件下で、接続法を使う必要があります。

また、下記以外にも接続法を必要とする動詞や形容詞はあり、辞書にはその旨が掲載されていますので、少しずつ覚えていきましょう。

① 主節にある動詞が、話し手の心理や感情を表す動詞である場合。

【従属節(que 以下)が接続法になる主な動詞】

★19 aimer (～を好む)、désirer (～を願う)、vouloir (～を望む)、douter (～を疑う)、  
demander (～を要求する)、souhaiter (～を希望する)、ordonner (～を命令する)、  
craindre (～を恐れる)、regretter (～を残念に思う)

★20 例: Je veux qu'il vienne chez moi. (私は彼が家に来てほしい。)

★21 例: Il doutait qu'elle eût raison. (=Il doutait qu'elle ait raison.) (彼は彼女の言い分を疑っていた。)

★22 例: Elle craint que son mari ne soit malade. (彼女はご主人が病気であることを恐れている。)

※ craindre は主節が肯定の場合、従属節に虚辞の(意味のない)neを伴うことがあります。

**【主節が否定または疑問文の場合のみ、従属節(que以下)が接続法になる主な動詞】**

★23 penser(～だと思ふ)、croire(～だと信じる)

★24 例: Je ne crois pas qu'il soit délinquant. (私は彼が犯人だと思わない。)

※主節が肯定文の場合、Je crois qu'il est délinquant.(彼が犯人だと思ふ)となります。il est délinquantは依然不確かな事実ではありますが、肯定文の場合に重きが置かれるのは il est délinquant です。(je croisを省いても話し手の言いたいことは変わりません。)そのため、従属節は直説法が適当となります。

② 主節にある形容詞が、話し手の心理や感情を表す形容詞である場合。

**【従属節(que以下)が接続法になる主な形容詞】**

★25 heureux(幸せな)、content(満足な)、triste(悲しい)、étonné(驚いた)

★26 例: Je suis content que tu viennes. (私は君が来てくれて嬉しい。)

※これは tu viennes がたとえ事実であったとしても、重きが置かれる(=話し手の伝えたいこと)が Je suis content になるため従属節は接続法が適当だと考えられます。(Je suis content を省くと話し手の言いたいことが伝わりません。)

③ 非人称構文で、可能性や感情などを表す場合。

**【従属節(que以下)が接続法になる主な非人称構文】**

★27 Il faut que(～しなければならない)、Il vaut mieux que(～した方がよい)、

Il est possible que(～かもしれない)、Il se peut que(～かもしれない)、

Il est nécessaire que(～が必要だ)、Il semble que(～のように思われる)、

★28 例: Il est possible qu'il pleuve demain. (明日雨が降るかもしれない。)

④ 副詞節で、目的や対立などの接続詞(句)を伴う場合

**【副詞節(que以下)が接続法になる主な接続詞(句)】**

★29 pour que(～するため)、afin que(～するため)、bien que(～にもかかわらず)、

quoique(～にもかかわらず)、quoi que(何を～しようとも)、avant que(～する前に)、

jusqu'à ce que(～するまで)、sans que(～することなしに)、à moins que(～しない限り)

★30 例: Parlez un peu plus fort pour que tout le monde puisse entendre.

(みんなに聞こえるように、もっと大きな声で話してください。)

★31 例: Elle est venue bien qu'elle soit malade. (彼女は病気なのにやって来ました。)

★32 例: Prenons le dîner avant que tu ne partes. (あなたが出発する前に夕食を食べましょう。)

※ avant que は虚辞の ne を伴うことがあります。à moins que と de peur que も同様です。

⑤ 関係詞節で、先行詞が最上級(それに相当する語も含みます)の場合。

★33 例: C'est la montagne la plus haute que je n'aie jamais montée.

(それは今まで私が登った中で一番高い山です。)

★34 例: « Le château dans le ciel » est le meilleur film que je n'aie jamais vu.

(「天空の城ラピュタ」は私が今まで観た中で最も良い映画です。)

※関係詞節の中に虚辞の ne を伴うことがあります。この ne~jamais は否定構文ではなく、que j'aie jamais montée(または que j'aie jamais vu)に虚辞の neが入った形です。

## Partie4 ~ Leçon de vocabulaire (単語学習) ~

家に関する単語を覚えましょう！



★35 une maison ((一戸建ての)家)

★36 un appartement(アパート、マンション)、

★37 un studio(ワンルームマンション)

★38 例: J'habite dans un studio. (私はワンルームマンションに住んでいます。)



★39 une villa(別荘)

★40 例: J'ai une villa à Nice. (私はニースに別荘があります。)

## Partie5 ~ Exercices (練習問題) ~

A : 以下の日本語を、フランス語にして読みましょう。講師が écrivez と言った場合は、チャットにスペルを記入しましょう。

★41 パリは私が今まで訪れた中で一番綺麗な街です。 ※街 une ville

★42 あなたはそこに行かなければなりません。

★43 ダンスパーティーに君が行けないのは残念だよ。 ※ダンスパーティー une soirée dansante

★44 君は食べながら話すのをやめたほうがいいよ。

★45 私の失くしたお財布が見つかってほしいな(=見つかることを希望する。)

※財布 un portefeuille ※なくなる、見えなくなる perdre(過去分詞 perdu) ※見つける retrouver

★46 彼らは、君が一人でフランスに行くことを望んではいけないよ。 ※一人で seul

★47 その店には、私たちの好きなお菓子がありません。

★48 B: 講師がこれからフランス語で質問します。フランス語で答えてみましょう。

※難しい場合は écrivez と言い、チャットに記入された文を見ながら考えてみましょう。

★49 C: 講師がこれから言う単語や文章を聞き取り、チャットに書いてください。講師が正解とつづりをチェックします。